

# 幼小中一貫教育へ向け着工

〔仮〕「保育園ひがしどおり」

建築工事安全祈願祭

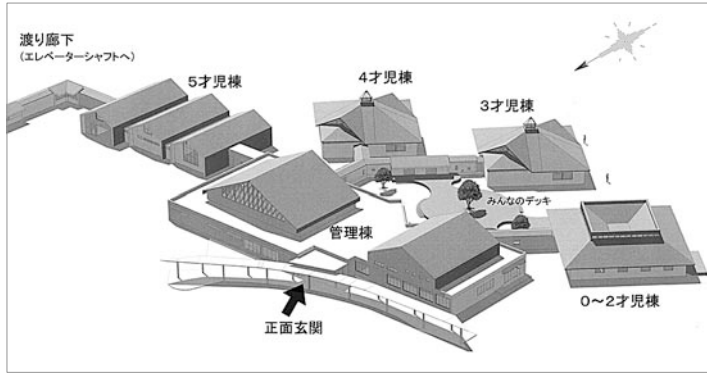
6月2日(木)、『(仮)「保育園ひがしどおり」建築工事安全祈願祭が建設予定地(東通中学校西側)で行われました。

関係者ら約60名が出席して行われた神事に引き続き、越善靖夫村長は、「保育園ひがしどおりは、村総合教育プランに基づく保育機能と教育機能、子育て支援を併せた幼保一元施設。若い世代が、将来にわたって安心して子どもを産み育てることができる」と期待している。「全国的にも誇りえる幼小中一貫教育体制が整うこととなり、教育のなお一層の向上に期待を大きくしている」と、保育園整備への期待と、工事関係者の安全を祈念して挨拶をしました。

園舎は、木造平屋、一部鉄筋コンクリート造り2階建て。平成24年3月完成予定です。



くわ入れする越善村長



鳥瞰図 (正面側より)

## 『(仮)「保育園ひがしどおり」』

村内全幼児施設(小田野沢保育所、尻屋幼稚園、白糖幼稚園、尻労幼稚園、目名児童館、蒲野沢児童館、入口児童館、岩屋児童館、老部児童館)を廃止して新たに設置され、東通小学校、東通中学校に隣接し、渡り廊下でつながります。

東通村総合教育プラン「教育環境デザインひがしどおり21」による、「幼保一元化デザイン」と「幼小中一貫教育」を実現させる施設。

平成24年4月に、『認定こども園「こども園ひがしどおり』』としてオープン予定。(青森県初の保育所型認定こども園)

運営は民間法人により行われ、鶴田町の「清隆厚生会」(理事長:坂崎隆浩)が、施設の特色を活かしながら、0歳児からの就学時前の手厚い保育と3歳児からの教育に重点を置いた幼小一貫教育を行います。



### こども園ってなあに?

保育園と幼稚園が合体した施設です。保育園部はお家の人が働いていて日中の保育ができない場合、0歳児~5歳児までが入園できます。幼稚園部にはお家の人が働いていない場合、3歳児~5歳児までが入園できます。クラスは同年齢が合同になるので心配はありません。また入園していないお子さんを一時的に預かる保育も予定しています。



### 小・中学校とのつながり

小学校入学時に、子どもたちが違和感なく新しい環境に馴染めるよう、小学校と一緒に準備を進めていきます。また、中学校とのつながりも保育体験等を通して深めていきます。



### こども園では どんなことをするの?

カリキュラムに沿った年齢別教育の他、モンテッソーリ教育も取り入れ、幅広い幼児教育をします。また幼小中一貫教育の視点から5歳児教育では英語・美術・音楽・習字に専門講師を招き、積極的に『心と身体の自立を促す教育』に取り組んでいきます。